

2021年度東北公益文科大学大学院 教員紹介

D…博士後期課程研究指導教員

D…博士後期課程研究指導補助教員

M…修士課程研究指導教員



学部長・教授

み き じゅんいち
三木 潤一

公共経済学・財政学・地方財政論 D M

公共部門と民間部門の役割分担

私の専門分野は、政府の経済活動を対象とする公共経済学・財政学・地方財政論です。私はこれまで、地方公共サービスにおける公共部門と民間部門の役割分担や広域化・大規模化などについて、経済学の視点からごみ処理を中心に研究を行ってきました。民間委託の推進をはじめ、いかに生産性を高めるか、といった生産面から考察するとともに、費用負担面から、サービスの費用は税と料金のどちらで賄うべきか、といった問題を取り組んでいます。これらは、行財政改革のあり方や、税が賦課徴収される根拠について考えることにつながります。人口減少をはじめとした深刻な諸問題に直面する日本の地域が、今後どうあるべきかを模索・検討するうえで、ごみ処理に限らない重要なアプローチであると考えています。

私の研究は経済学をディシプリン (discipline : ある学問における固有の研究方法の意) としていますが、今日、私たちが直面している諸問題は、学際的 (interdisciplinary) 研究として、複数の学問分野からアプローチする意義が大きくなっています。例えば、私は上述の研究の一環として、地方公共サービスにおける人員・車両・施設等の最適配置問題を研究していますが、経済学の研究者だけで解を求めるることは難しく、コンピュータ・サイエンスの研究者とも連携してこの問題に取り組んでいます。公益学研究科は公益学部と同様、研究や教育の内容において、特定の学問分野に偏っていないことが特色のひとつであり、学際的研究に適した環境を有しているといえます。

大学院における研究においては、教員の多岐にわたる専門分野から自らのディシプリンを選択し、まずはひとつのディシプリンの修得に励んだうえで、学際的研究にも挑戦していただきたいです。

東北公益文科大学 大学院事務室（鶴岡キャンパス）

住所 〒997-0035 山形県鶴岡市馬場町14番1号

電話 0235-29-0555 メール gs@koeki-u.ac.jp

ホームページ <https://www.koeki-u.ac.jp/academics/gs/>



ホームページも
ぜひチェック
ください！